

(例)		問 8
(1)	屋根に雪が積もりにくく、屋根に積もった雪を、 落ちやすくするため。	
(2)		

53 54 55

問 9			
(1)	ウ	(2)	エ

56 57

3

問 1					
(1)	板垣退助 (いたがきたいすけ)	(2) ①	伊藤博文 (いとうひろぶみ)	②	岸田文雄 (きしだふみお)

58 59 60

問 2	問 3	問 4	問 5	問 6
ア	ア	エ	ウ	○

61 62 63 64 65

問 7							問 8
(1)	治安維持 (ちあんいじ)	(法)	(2) A	5	B	15	イ

66 (完答) 67 68

66 (完答) 67 68

問 9	問10
ポツダム (宣言)	イ

69 70

【解 説】

1

問1 A2 置き換え 比較

源頼朝が将軍（征夷大將軍）に任命されたのは1192年、徳川慶喜が将軍職を返上した（大政奉還）のは1867年ですので、「武士の世の中」は675年間ということになり、もっとも近い年数はウの700年となります。

問2 A1 知識

鎌倉幕府で将軍を補佐して政治を担当する役職を「執権」といいますが、最初は政所の長官を指す役職名として使われ、1203年に北条時政がこの地位につきました。

1213年に政所と侍所の長官を兼任して幕府政治を握った北条義時が「執権」と称して以後、北条氏が代々受け継ぐこととなりました。

※ 室町幕府で将軍を補佐した役職の「管領」と間違えないように、注意しましょう。

問3 A1 比較

最初の武士のための法律（武家法）といわれる御成敗式目（元号をとって「貞永式目」とも呼ばれています）は、1232年に北条泰時が制定しました。51か条からなり、御家人の権利や義務、土地の訴えなどについて規定されています。制定されて以後、武士の世が終わるまで、大きな影響を与えました。

問4 A2 具体・抽象 比較

元寇は攻めてきた元軍を追い返すだけで、土地が増えたわけではありませんので、幕府は活躍した御家人に満足のいく恩賞（土地）を与えることはできませんでした。

このことは御家人の幕府に対する不満をまねくとともに（したがって、エの「幕府と御家人の結びつきは強くなり」が誤りです）、御家人の窮乏（生活が苦しくなること）もまねき、土地を売ったり質入れする御家人が多く出たため、幕府は質入れした土地を取り返すことができる、などを内容とする「徳政令（永仁の徳政令）」を1297年に出しました。

問5 A2 分類

足利義満の行った貿易が「日明貿易」であることに気づけば、輸入品目の「明銭」で判断できます。なお、この貿易は海賊行為を働いていた「倭寇」と区別するために「勘合」という合札を用いて行われたことから「勘合貿易」とも呼ばれています。

※アは平清盛などが行った「日宋貿易」、ウはポルトガルやスペインとのあいだで行われた「南蛮貿易」、エは江戸時代末に開港したあとに行われた貿易の輸出入品目を、それぞれあらわしています。

問6 B1 視点を考える 比較

1428年に発生した「正長の土一揆」は、近江国坂本の馬借が起こした一揆がもととなり、京都

周辺の土民（農民）たちが蜂起（蜂がいっせいに巣を飛び立つような勢い）して酒屋や土倉、寺院などを襲撃し、幕府に徳政を要求したできごとをいいます。

馬借は馬を使って荷物を運ぶ運送業者で、鎌倉時代の末ころに登場し、初めは都市近郊の農民が農作業の合間に行っていましたが、やがて京都への出入り口にあたる大津や坂本、淀など交通の要地に定着するようになりました。荷車を使って荷物を運ぶ「車借」とともに、しばしば土一揆の主勢力となりました。

※1 足利義政が將軍職についていたのは1449～73年のことで、この間、応仁の乱がおこりました（1467～77年）。なお、銀閣は1489年に完成しました。

※2 アの借上は鎌倉時代末期にあらわれた高利貸し業者（室町時代の中期以降は「土倉（→イ）」と一般的に呼ばれるようになりました）、エの飛脚は、馬または徒歩で通信や連絡などの業務をこなし、律令時代にはすでに登場しています。

※3 鎌倉時代には京都～鎌倉間を早馬で連絡する「鎌倉（六波羅）飛脚」がみられ、江戸時代には制度として発達（大名飛脚、町飛脚など）しましたが、1871年、郵便制度が採用されたことによって廃止されました。

問7 A3 具体・抽象 比較

1573年に足利義昭を京都から追放して室町幕府を滅ぼした人物は、織田信長です。ア～ウは信長の事績（行ったことがら：イは「築市・築座」を説明しています）について述べていますが、エは、信長の後を継いだ豊臣秀吉の政策について述べています。

問8

(1) A2 比較

「享保の改革」を行った8代將軍の徳川吉宗（→問10）は紀州藩（和歌山県）の出身ですので「ア」が誤りです。また、「最後の將軍」徳川慶喜も水戸の徳川家の出身ですので、御三家から將軍を出していないのは「尾張徳川家」となります。

(2) A1 比較

江戸幕府の最高職で、老中の上に必要に応じて臨時に置かれた役職を「大老」といい、石高10万石以上の譜代大名から選任され、江戸時代を通じて10名がこの地位についています。

※1 井伊直弼は彦根藩主（滋賀県）で、朝廷（天皇）の許可を得ずに日米修好通商条約など「安政の5か国条約」を結んだり、13代將軍・家定の後継者を家茂に決定したり、「安政の大獄」で吉田松陰などを処刑するなどの政策を行い、これらに反対した水戸・薩摩の浪士に殺害されてしまいました（桜田門外の変）。

※2 アの新井白石は6代將軍の家宣と7代將軍の家継につかえた儒学者、ウの大塩平八郎は元大坂（阪）町奉行所の役人で、「天保の大飢饉」が発生したとき、無策だった幕府に対して反乱をおこした（1837年）陽明学者、エの田沼意次は10代將軍・家治の老中となって幕府財政の再建をするため、商人の経済力を利用しようとした人物です（結果として「賄賂政治」となってしまいました）。

問9 A1 知識

扇形をした出島はもともとポルトガル商人を置くため1636年に造成され、ポルトガル人の来航が禁止された後の1641年、オランダ人を移住（オランダ商館を移転）させました。長崎が開港される1857年まで、ヨーロッパに開かれた唯一の貿易地としての役割を果たしました。

問10

(1) A1 比較

徳川吉宗の行った政治改革を「享保の改革（→内容：(2)）」といい、裁判の基準となる「公事方御定書」の制定や、大名に石高の1%の米を納めさせる代わりに、参勤交代における江戸滞在期間を半分にする「上米の制」の制定、キリスト教に関係のない中国語に翻訳された西洋の書物の輸入の禁止の緩和（緩めること）、サツマイモ（カンショ）の栽培の奨励（すすめること）、庶民の意見を求めるための投書箱である「目安箱」の設置などを内容としています。吉宗は新田開発や年貢の引き上げなど「米」にかかわる政策を多く実施したため「米将軍」と呼ばれました。

※ア：「寛政の改革」は18世紀の後半に老中・松平定信（徳川吉宗の孫）が行った政策で、幕府の学問所での朱子学以外の学問の教授を禁止する「寛政異学の禁」や、飢饉に備えて大名などに米を蓄えさせた「囲い米」などを内容としています。

ウ：「天保の改革」は19世紀前半に老中・水野忠邦が行った政策で、農村を立て直すため、江戸に来ていた農民を強制的に農村に帰させたり、物価を引き下げするために同業者組合の株仲間を解散させたり、江戸や大坂周辺の土地を大名から取り上げて幕府領（天領）とする、などを内容としています。

エ：「天明の改革」というのは、行われていません。田沼意次が老中の職についていたときの1781～89年にかけて、凶作や関東地方の洪水、浅間山の大噴火、全国的な冷害などが原因となり、「天明の大飢饉」が発生しました。

この飢饉により江戸をはじめ各地で打ちこわしが続出し、田沼政治の終わりを早め、松平定信の「寛政の改革」が進められることとなりました。

(2) A3 具体・抽象 比較

農村を立て直すため、江戸に出てきていた農民を強制的に村に帰させる法令（人返し令）が出されたのは「天保の改革」、諸藩や町人が飢饉に備えて米を蓄えた「囲い米」の政策がとられたのは「寛政の改革」です。

※目安箱に投書された意見（麹町に住んでいた小川笙船という町医の意見）から「小石川養生所」が設立されましたが、ここは現在、東京大学の付属施設「小石川植物園」として残っています。ニュートンが万有引力の法則を発見したきっかけといわれるリンゴの樹の挿し木や、メンデルが遺伝の法則を研究したブドウの木の分株などを見ることができます。

②

問 1

(1) A : **A1** 比較 B : **B1** 置き換え 比較

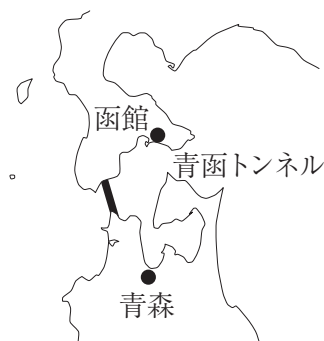
【A】 本州と北海道のあいだにある海峡を「津軽海峡」といい、対馬海流から分かれた暖流（「津軽暖流」とも呼ばれています）が日本海から太平洋へと、秒速0.5～1.5mの早さで流れています。水温は冬でも7度以上あり、真夏には22度を超えます。

※ア：「青函」は青森と函館から1文字ずつをとったもので、かつては「青函連絡船」、現在は「青函トンネル」の名に用いられています。

※イ：「宗谷海峡」は、北海道と樺太（サハリン）の間に位置しています。

※エ：「間宮海峡」は、アジア大陸（ユーラシア大陸）と樺太の間に位置しています。間宮林蔵は伊能忠敬に測量術を学んだ探検家で、樺太が「島」であることを確認したことから、シーボルトが「間宮海峡」と名をつけました。

【B】 「青函トンネル」の位置（右図）がわかればすぐに解答できますが、迷った人が多かったのではないのでしょうか。ふだん見慣れている地図でも、部分的に切り取ってみると位置関係がわからなくなってしまうことがあります。この問題を機会に、各地の位置関係を確認しておきましょう。



(2)

① **A1** 知識

関門海峡は山口県下関の「関」と福岡県門司（北九州市）の「門」をとってつけられたもので、橋（関門橋：②の写真中央の橋）やトンネル（関門トンネル）などの名にも用いられています。※関門海峡は壇ノ浦の戦い（→③）のほか、1864年に行われた「下関戦争（アメリカ・イギリス・フランス・オランダの4か国対長州藩：長州藩は大敗しましたが、開国と倒幕のきっかけになりました）」の舞台となりました。なお、地図中に「船島（巖流島）」がありますが、ここは江戸時代初めに剣豪・宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘が行われた、という伝説の地です。

② **B1** 視点を考える 置き換え 比較

写真中央の橋（関門橋）をわたった対岸が「九州」ですので、写真を撮影したのは本州側であることがわかります。写真は橋を見下ろすように撮られている（高い場所から撮影している）ので、「シ」が撮影場所であると判断できます。なお、この写真は下関市の「火の山公園」から撮影したものです。

③ **A1** 比較

1185年に行われた「源平最後の合戦」である壇ノ浦の戦いでは、源頼朝の弟・義経が活躍したことで知られています（「八艘飛び」など）。

※アの「長篠^{ながしの}の戦い」は愛知県で1575年に行われ、ウの「白村江^{はくそんこう}の戦い」は朝鮮^{ちようせん}南西部で663年に行われ、エの「山崎^{やまざき}の戦い」は京都府で1582年に行われました。

問2 B2 視点を変える 推論 要約

ポイントは「入鉄砲^{いりてつぽう}に出女^{で おんな}」ですが、このことばのみを書いても正解にはなりません。なぜなら、「文になっていない」からです。そこで「入り鉄砲」を「江戸に入る鉄砲（などの武器）」としたり、「出女」を「江戸から出て行く（大名の妻子などの）女性」などと表現すれば良いでしょう。

江戸に持ち込まれる鉄砲などの武器と江戸から出ていく大名の妻子などの女性（大名の人質^{ひとじち}として江戸に住まわされていました）は、大名を統制するうえで厳重に監視^{げんじゆう かんし}されました。特に東海道の「箱根」と「新居^{あら い はま な こ}（浜名湖の西側：「今切^{いまぎれ}」ともいいます）」、中山道の「木曾福島^{なかせんどう きそ}」の関所での取り調べが厳しかったことで知られています。

問3

(1) B1 置き換え 具体・抽象 比較

この地域は「根釧^{ち い き こんせん}台地」で、火山灰や泥炭^{か どんばい}などからなっており、夏は霧^{きり}におおわれることが多いために日照が不足し、農業を行うには不利な条件となっていました。1955年にパイロットファーム（実験農場）が建設され、酪農地帯として開発が進められるようになりました。

※アは北海道の十勝平野など、イは北海道の石狩^{いしかり}平野など、エは新潟県の越後平野などを説明しています。

(2) A2 分類

オホーツク海に面するサロマ湖は、琵琶湖、霞ヶ浦^{あばり}に次ぐ面積^{たんすい}があり、海水と淡水が入り交じる「汽水湖^{きすい}」としては日本最大です。海とは細長い砂州^{さす}で区切られた潟湖^{せきこ}（ラグーン）で、湖内ではホタテ貝やカキなどの養殖^{ようしよく}が行われています。

※1 静岡県西部に位置する浜名湖は、以前は淡水湖でしたが、室町時代の1498年に発生した地震によって湖岸^{くず}が崩れ、海とつながりました。ウナギの養殖で知られるほか、北岸はみかん（三ヶ日みかん）の産地として知られています。

※2 湖面標高0 mの湖には、北海道の能取湖や網走湖、青森県の小川原湖と十三湖、茨城県の霞ヶ浦^{きたうら}と北浦、鳥取県と島根県の境に位置する中海、島根県の宍道湖^{しんじ}などがあります。

※3 アの猪苗代湖は福島県、イの諏訪湖（周辺は精密機械工業がさかんです）は長野県、ウの十和田湖は青森県と秋田県の境に位置（すべて内陸部）しています。

問4

(1) A1 知識

東北地方は米栽培^{さいばい}がさかん（単作地帯）で、全国の約3割（27.9%）の収穫量^{しゅうかくりょう}があります（2021年産）。山形県の庄内平野は日本を代表する米産地の一つで、「はえぬき」や「つや姫^{ひめ}」などのブランド米が知られています。

※東北地方では、青森県の津軽平野（岩木川^{りゅうぎ}流域）、秋田平野（雄物川^{おもの}流域）、岩手県の北上盆地^{きたかみぼんち}、

宮城県^{せんだい}の仙台平野、福島盆地などで米栽培がさかんです。

(2) **A2** 関係づけ 比較

天童^{てんどうしょう}将棋駒^{ぎ こま}は山形県天童市でつくられており、天童市は、毎年4月に人間が将棋の駒^{ふんそう}に扮装する「人間将棋」が行われていることでも知られています。なお、青森県は、津軽塗^{つがるぬり}などが伝統的工芸品に指定されています。

問5 Aは鳥取県、Bは山口県、Cは広島県、Dは岡山県、Eは徳島県、Fは高知県を、それぞれあわせています。

(1) **A3** 視点を变える 置き換え 分類

A～F以外の県は、島根県（県庁所在地：松江市）、香川県（高松市）、愛媛県（松山市）ですので、共通して使われている漢字は「松」となります。

(2) **A3** 置き換え 具体・抽象 比較

焼津^{やいづ}港^{こう}は静岡県^{しずおか}の駿河湾^{するがわん}に面する遠洋漁業^{えんやうりょく}の基地で、かつおやまぐろ^{みずあ}の水揚げが多いことで知られています。日本海側で最大の水揚げ量を誇^{ほこ}っているのは、鳥取県境港市^{さかいみなと}に位置する境港^{さかいこう}です（都市名は境港市、漁港名は「境」です）。

問6

(1) **B1** 置き換え 比較

近畿^{きんき}地方は2府5県（大阪府、京都府、三重県、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県）からなっています。図のアは中部地方の愛知県と岐阜県、福井県、イは岐阜県と福井県、ウは福井県がふくまれているので、それぞれ誤りです。

(2) **A2** 比較

日清戦争後の下関条約により、日本は中国大陸^{りやうとうはんとう}の遼東半島^{たいわん}と台湾^{ほう}、澎湖諸島^{こしやうとう}を得ましたが、「三国干渉^{さんこくかんしやう}」によって、すぐに遼東半島を返還^{へんかん}しました。つまり、台湾と澎湖諸島が日本領となったのですが、台湾のすぐ西を東経120度が通っていたため、沖縄県^{ふく}を含む宮古列島以西に新たな標準時として「西部標準時」を設定しました。この標準時は、1896年1月～1937年9月まで使用されました。

※アの「樺太^{からふと}の南半分^{ほく い}（北緯50度以南の樺太）」は日露戦争後のポーツマス条約、エの千島列島^{ちやう ころ}は1875年の「千島・樺太交換条約^{ちやうかん}」によって日本領となった地域です（樺太はロシア領となりました）。

問7

(1) **B1** 置き換え 比較

すべての都県で0～14歳^{さい}の人口よりも65歳以上の人口の方が多い（割合が高くなっている）

ので、少子高齢化^{しょうしこうれいか}となっていることがわかります。

※ア：茨城県と栃木県、群馬県は人口が減少していますが、埼玉県と千葉県、東京都、神奈川県は人口が増加しているので誤りです。

ウ：都市の発展^{はってん}にともなって都心部の人口が減少し、周辺部の人口が増加する状態を「ドーナツ化現象」といい、都心部では夜間の人口が少なくなり、昼間の人口が多くなります（東京都以外の6県が当てはまります）。したがって「すべての都県」が誤りとなります。

エ：すべての都県で男性の数より女性の数の方が多いので、誤りです。

(2) **B1** 特徴的な部分に注目する 関係づけ 比較

神奈川県は愛知県に次ぐ製造品出荷額等があり、川崎市で鉄鋼業が、横浜市や藤沢市などで自動車工業（輸送用機械）がさかんです。また、情報が集まる東京都は、新聞や雑誌などが多く発行されるので、印刷・出版事業がさかんになっています。以上のことから、Aが神奈川県、Cが東京都と判断できます（Bは千葉県です）。

(3) **B1** 特徴的な部分に注目する 比較

航空貨物の特徴に「軽いこと、小さいこと、高価なこと」があります。アとイは輸入品目の第1位が石油であることから、成田国際空港の貿易品目ではないことがわかります。残ったウとエを比べると、航空貨物の特徴に合うのはエよりもウであると判断できるのではないのでしょうか。
※アは横浜港（愛知県の名古屋港、三河港とともに、日本の三大自動車輸出港に数えられています）、イは千葉港、エは東京港（大消費地に近いため、食料品の輸入が多くなっています）を、それぞれあらわしています。

問8

(1) **B1** 特徴的な部分に注目する 関係づけ 比較

新潟県は、信濃川と阿賀野川が流れる越後平野（→問3(1)・エ）での米栽培がさかんで、日本一の収穫量を誇っています（2021年産）。産出額も多いと考えられるので、Bが「米」とであると判断できます（これで解答が「ウ」とわかります）。

Cは「果実」ですが、ブドウとモモの生産が日本一（2020年産）の山梨県より、リンゴやブドウ、日本ナシの生産が第2位、モモの生産が第3位の長野県の方が、果実全体の産出額が多くなっています。

(2) **B2** 視点を変える 推論 理由

岐阜県北西部に位置する白川郷^{しらかわこう}の合掌造り集落^{がっしょうづくりしゅうらく}は、富山県南西部の五箇山^{ごかやま}（南砺市）の合掌造り集落とともに、1995年に世界文化遺産に登録されました。この地域は豪雪地帯のため、雪を積もりにくくしたり、積もった雪を落ちやすくするため、屋根の傾斜^{けいしゃ}が急角度につくられるようになりました。

※1 家屋の多くが同じ方向を向いているのがわかりますが、これは風の抵抗^{ていこう}をやわらげるため、風が吹いてくる方向と屋根を平行にしているからです。

- ※2 屋根の表面が東西を向いているのも、屋根の両側に均等に日光を当てることによって雪のとけるスピードを同じにするねらいがあります（雪のとけるスピードに違いがあると、バランスが崩れてしまいます）。

問9

(1) A1 比較

武雄温泉は佐賀県にあり、神功皇后が矛の柄で温泉を出した伝説から「柄崎温泉」とも呼ばれ、8世紀に成立した「肥前国風土記」にも、その名が出ています。

- ※1 神功皇后は4世紀後半の伝説的人物で、第14代・仲哀天皇の皇后とされており、応神天皇を身ごもったまま朝鮮半島（新羅）に出兵したという逸話が残っています。1883年に発行された旧10円紙幣などの肖像となっています。

- ※2 アの熱海は静岡県、イの指宿（読み方の難しい地名の一つで、温泉の熱で熱せられた砂に体を埋める「砂風呂」で知られています）は鹿児島県、エの別府は大分県に位置しています（すべて温泉地として知られています）。

(2) A2 具体・抽象 比較

爆発や陥没、侵食などが原因となって火山の中心部に形成された大規模な円形（またはそれに近い凹地・窪地）を「カルデラ」といいます。カルデラの周囲には、環状の尾根（外輪山）がみられます。なお、写真の「米塚」は阿蘇山の杵島岳の旧火口（現在は「草千里」という草原になっており、赤牛が放牧されています）近くにある、高さ80mほどの小さな火山です。

- ※アは扇状地、イは溶岩円頂丘（トロイデ：溶岩ドーム）、ウは三角州（デルタ）を、それぞれ説明しています。

[3]

問1

(1) B1 置き換え

板垣退助は、幕末は軍人として活躍し、甲府近くで行われた「勝沼の戦い」（新撰組の近藤勇が相手側の中心でした）や福島県で行われた「会津戦争（『白虎隊』の悲劇で知られています）」の指揮をとりました。維新後は西郷隆盛らとともに廃藩置県を進めるなどを行いましたが、征韓論に敗れると政府から退き、自由民権運動の中心となりました。1882年、岐阜で遊説中に襲われ、「板垣死すとも自由は死せず」と言った、という話が知られています。内閣総理大臣にはなっていませんが、第2次伊藤博文内閣や大隈重信内閣で、内務大臣（現在はありせん）をつとめました。

- ※1948年に発行された旧50銭紙幣や1953年に発行された旧100円紙幣の肖像となっています。

(2) ① B1 置き換え

伊藤博文は幕末、高杉晋作らとともに尊王攘夷運動を行っていましたが、イギリスに秘密留学をし、帰国後は開国派となりました。明治時代を代表する政治家で、4度も内閣を組織しています。

また、日清戦争後の「下関条約」を、外務大臣・陸奥宗光とともに結んだことでも知られています（下関市には、この条約が結ばれた「春帆楼：ふぐ料理で有名」があります）。

※肖像の旧1000円紙幣は、1963年に発行されました。

② A1 知識

岸田文雄氏は2021年10月の臨時国会で第100代の内閣総理大臣に指名されましたが、すぐに衆議院が解散されたため、再び国会（特別国会）が開かれ、第101代の内閣総理大臣に指名されました（第2次岸田内閣）。

問2 A2 具体・抽象 比較

津田梅子（右は2024年に発行される予定の5千円紙幣）の父（津田仙）は旧幕臣で、開明的な考え方をする人物でした。青山学院大学や普連土女学校などの創立に関わっています。仙は梅子を岩倉使節団の女子留学生として渡米させましたが、11年後に梅



子が帰国した際には日本語を忘れてしまっており、通訳を交えて家族と話をしたといわれています。なお、梅子が設立した女子英学塾は、現在の「津田塾大学」です。

※1 イの樋口一葉は明治時代の女流作家（2004年より使用されている5千円紙幣の肖像となっています）、ウの平塚雷鳥は明治～昭和時代の婦人運動家（1911年、女性だけの近代文学集団「青鞥社」を設立しました）、エの与謝野晶子は明治～昭和時代の女流歌人で、代表作の「みだれ髪」のほか、日露戦争中に反戦詩「君死にたまふことなかれ」を発表したことでも知られています。

※2 不平等条約の予備交渉や欧米の制度・文化の視察などを目的として1871年に派遣された岩倉具視を大使、木戸孝允と伊藤博文、大久保利通などを副使とする使節団は、アメリカやヨーロッパ諸国をまわり、1873年に帰国しました。

※3 欧米使節として派遣された木戸や伊藤、大久保らは、留守政府をあずかっていた西郷隆盛や板垣退助などがとなえていた、朝鮮を武力で開国させようという「征韓論」に反対する立場（対外問題よりも国内整備を急ぐべき、とする立場）をとりました。

※4 岩倉具視は、1951年、1969年に発行された旧500円紙幣の肖像となりました。

問3 A2 具体・抽象 比較

1873年に行われた地租改正は、明治新政府による土地・租税の制度改革をいいます。藩によってまちまちだった年貢率（ねんぐりつ）が統一され、土地の所有者をはっきりさせるために地券を発行し、地券保有者に、収益から算定された地価の3%を地租として現金で納めさせました（よって、アの文が正解です）。

これによって豊作・凶作で増減しない税の徴収が可能となりましたが、地租が高額であったため、1876年には三重県や茨城県など各地で「地租改正反対一揆」がおこり、政府は翌1877年、地

租を地価の3%から2.5%に引き下げました。このことは「竹槍でどんと突き出す二分五厘」といわれています。

問4 A2 具体・抽象 比較

非常にややこしい内容ですが、領事裁判権（治外法権）とは、要するに「外国人の、外国人による、外国人のための裁判」ということになります。不平等条約改正の、一方の中心（もう一方は、関税自主権の回復です）となりました。

※1 1886年、イギリスの貨物船ノルマントン号が紀伊半島沖で沈没した際、イギリス人の船員のみが救出され、日本人の乗客25名は全員が水死するという事件（ノルマントン号事件）が発生しました。この事件では神戸のイギリス領事が船長を無罪とした（後に、船長は禁固3か月に処されています）ため国民は憤慨し、国民に領事裁判権撤廃の必要性を痛感させるきっかけとなりました。

※2 （国際法で）特定の外国人が、滞在する国の裁判権に従わない権利を「治外法権」といい、国家元首や外交使節、駐留軍隊、軍艦などに認められています。

問5 A2 関係づけ 比較

セオドア＝ルーズベルトはアメリカの第26代大統領で、ポーツマス会議の仲介をしたことから、1906年、ノーベル平和賞を受賞しました。なお、第32代のフランクリン＝ルーズベルト大統領は親戚にあたります。

小村寿太郎は宮崎県の出身で、外務大臣として1902年に日英同盟を結びました。ポーツマス条約調印の後、不平等条約の改正（関税自主権の回復）や韓国併合などを進めています。

※1 ウィルソンはアメリカの第28代大統領で、第一次世界大戦後のベルサイユ講和会議で活躍し、1919年にノーベル平和賞を受賞しました。国際連盟の結成に大きな役割を果たしています。

※2 陸奥宗光は和歌山県の出身で、幕末は坂本竜馬が結成した「海援隊」に属して活躍しました。維新後は地租改正にあたったほか、外務大臣として不平等条約の改正（領事裁判権の撤廃）や下関条約の調印などを行いました。意見が鋭く、「カミソリの陸奥」と呼ばれました。

問6 A2 比較

「政党内閣」とは、議会において多数を占めた政党を基礎として成立する内閣（「議院内閣制」といいます）をいい、議院内閣制が規定されている日本国憲法下では、政党内閣以外はありません（よって、正解は「○」です）。現在の岸田文雄内閣は、自由民主党と公明党で構成される「連立内閣」となっています。

問7

(1) A1 知識

普通選挙法と同時に制定された治安維持法の第1条（一部：読みやすくしています）には「国の変革（天皇制の打倒）や私有財産制度を否認することを目的として結社を組織・加入した者

は10年以下の懲役または禁固に処す……」とあり、社会主義者（共産主義者）を取り締まる目的で制定されました。この法律は改定されて最高刑は死刑となり、軍国主義の広まりとともに戦争に反対する人々、自由や平和を主張する人々なども取り締まられるようになりました。

(2) A1 知識

海軍の青年将校らが犬養毅首相などを殺害した集団テロまたはクーデター未遂事件（五・一五事件）は、1932年5月15日に発生したことから、その名がつけました。この事件によって政党政治は終了し、軍部の発言権が増すなど、以後の日本は軍国主義への道を歩んでいくことになってしまいました。

※同じように日付けから名がつけられた事件に、1936年2月26日に発生した「二・二六事件」があります。軍部中心の政権樹立を目指した陸軍の青年将校らが起こした事件で、岡田啓介首相は助かりましたが、斎藤実内務大臣や高橋是清大蔵大臣などが殺害されました。

問8 A1 比較

⑦には1931年9月18日におこった、日本の軍部（関東軍）による南満州鉄道爆破事件（柳条湖事件）があてはまり、⑧にはこの事件をきっかけとする日本の満州での軍事行動（満州事変）があてはまります。中国とは、以後15年にわたって戦争状態となりました（十五年戦争）。

⑨には1937年7月7日におこった、ペキン郊外の盧溝橋で日中両軍が衝突した事件（盧溝橋事件）があてはまり、⑩にはこの事件をきっかけとする日中戦争があてはまります。よって、正解は「イ」となります。

※昭和時代初期、第一次世界大戦後の混乱からヨーロッパ諸国が立ち直ったことなどから日本は輸出先を失って不景気となり、さらにアメリカから始まった世界恐慌の影響を受け、不景気は深刻となりました。そこで「満州は（日本が立ち直るための）生命線」として、満州（中国東北部）への進出を強めていったのです。

問9 A1 置き換え

ポツダム宣言は1945年7月26日、ドイツ・ベルリン郊外のポツダムで、アメリカのトルーマン大統領、イギリスのチャーチル首相（のち、アトリー首相）、ソ連のスターリンが会談を行って中国（中華民国）の同意を得たのち、アメリカ・イギリス・中国の名で出された、ヨーロッパの戦後処理と対日戦争終結のための宣言です。

日本政府は8月14日にこの宣言の受諾を決定し、翌15日、国内に公表（昭和天皇の玉音放送）して太平洋戦争が終了することになりました。

問10 A2 比較

サンフランシスコ平和条約は1951年9月8日、日本と連合国48か国のあいだで結ばれた第二次世界大戦の講和条約で、翌1952年4月28日に発効しました。

※1 戦争の終結や朝鮮の独立、領土の範囲の規定、外国軍隊の駐留の容認（認めること→これにより、日米安全保障条約が結ばれました）などを内容としています。

※2 ソ連とポーランド、チェコスロバキアは講和会議には参加しましたが、条約には調印していません。インド、ビルマ、ユーゴスラビアは会議に招かれましたが、参加しませんでした。中国は中華人民共和国と中華民国にわかれていたためどちらを招いてよいかわからず、結局、会議に招かれませんでした（国名は当時のもの）。

I：日米安全保障条約は、サンフランシスコ平和条約と同じ日に結ばれました（したがって、正しい内容です）。アメリカ軍の駐留と基地の提供などを定めていますが、米軍の日本防衛義務については規定がありませんでした。

※この条約の改定として1960年に「新日米安全保障条約（岸信介首相が調印しました）」が結ばれましたが、この改定に反対する動きが日本各地でありました（「安保闘争」といいます）。

II：日本が国際連合に加盟したのは、「日ソ共同宣言」が結ばれた1956年のことです（したがって、「発効と同時」が誤っています）。10月に日本とソ連との戦争状態の終結と国交の樹立を内容とする「日ソ共同宣言」が結ばれ（鳩山一郎首相）、12月、日本の国際連合加盟が実現しました。

（記述問題の採点について）

・明らかな誤字・脱字がある場合…－1点

② 問2

・「入（または込）」と「出」の語句が使用されていない場合…不正解

